

ゲル収縮効果試験

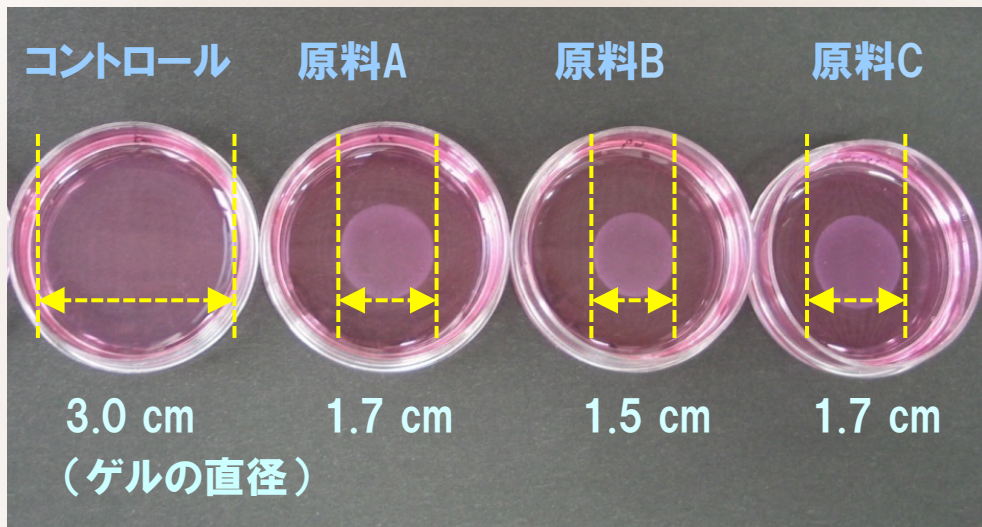
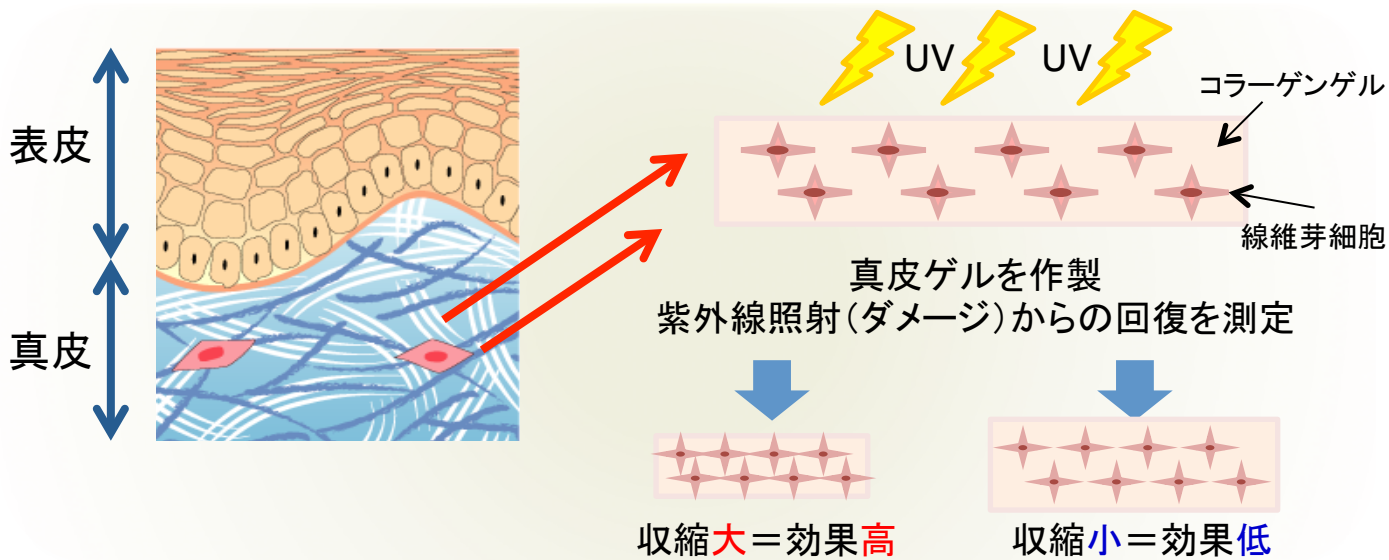
皮膚の深層にある真皮は主にコラーゲンで構成されています。このコラーゲンを作るのが線維芽細胞で、真皮内で強く結合しています。真皮は紫外線にさらされる事で、線維芽細胞とコラーゲン等との結合が弱くなり、結果としてタルミやしワとなります。このコラーゲンと線維芽細胞から作製した真皮ゲルの、紫外線照射によるダメージからの回復(収縮)を測定する試験です。真皮ゲルの収縮が行われることで、光老化におけるしワやたるみに対する効果が期待できます。

試験目的: 老化、ハリ、弾力

データ活用: 社内教育用資料 基礎研究データ

データ提出: 画像 数値

データ例:



原料A、B、Cに効果が確認され、
特に原料Bの効果が高い